

博士研究奨励賞(オルガノ賞)応募論文原稿執筆および発表要領

I. 論文原稿の作成要領(執筆例参照)

1. 原稿用紙および印刷方法

- (1) 原稿はA4判とし、左右各15mm、上20mm、下25mmの余白を取り、その枠内に文章、図表が収まるようにして下さい。
- (2) 原稿枚数は、図表も含め4枚ないし6枚です。
- (3) この論文原稿は一次選考においてのみ使用し、シンポジウム講演集には掲載しません。
- (4) 一次選考通過者には別途、シンポジウム講演集(モノクロ印刷)掲載用にA4用紙1ページの要旨を提出していただきます。

2. 論文原稿作成方法

- (1) 原稿の文字は9~10ポイントの活字(1行45字を目安)とし、行数は50行を目安として下さい。
- (2) 題目、発表者の所属および氏名は、1枚目の1~6行に記入して下さい。
- (3) 題目は本文よりも大きな活字あるいはゴシック体とし、題目は中央揃えにしてください。
- (4) 発表者の所属および氏名は右寄記入です。
- (5) 5~6行に1コマ目から、題目、発表者の氏名および所属を英語でこの順に、コマ区切りで続けて記入して下さい。所属は括弧書きとし、できるだけ省略した記載法を用いて下さい。なお、前置詞、接続詞等を除く単語は、最初の文字を大文字にして下さい。英語での原稿の場合、この要領で日本語を記入して下さい。
- (6) 本文は2段組とし、7行目から書き始めて下さい。2段組のための中央部の空白は5mmを目安として下さい。本文は、目的、実験方法、結果、考察、結論などの項に分け、それぞれの文頭にこれらを明示して下さい。研究内容によりこれらの項に分けにくい場合は、項の一部を省略してもかまいませんが、上記に相当する内容を必要とします。
- (7) 記号や略号などは、学会ホームページの投稿論文執筆規定にならして下さい。
(<http://www.jswe.or.jp/kais/jour/kitei/top.html>)
- (8) 講演要旨の内容に関する責任は著者にあり、当学会が責任を負うものではありませんが、特定の商品の宣伝と思われるもの、あるいは内容が不適当と認められるものは、返却もしくは訂正を求める事があります。

II. 論文原稿等の送付

1. 締切日: 水環境学会誌会告もしくは学会ホームページをご確認ください。

2. 送付物: 以下の書類を、原則として電子的に提出して下さい。

1)論文原稿(A4紙4ないし6頁)

論文原稿は、既発表の内容を含んだ博士課程における研究成果をまとめたものでも構いません。ただし、図表や文章をそのまま転載すると著作権違反に問われる場合がありますので、ご注意ください。また、他雑誌への投稿を本学会が妨げるものではありません。論文及び講演要旨の内容に関する責任は著者にあり、当学会が責任を負うものではありません。

2)関連する研究業績リスト

次の通り、分けて記載をお願い致します。

・学術雑誌論文(水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology, Water Research など)については、第一著者およびその他に分けて記載してください。

・国際会議論文については、IWA主催のもの、本学会主催のもの、及びそれ以外のものに分け、更に発表者に○印を付けてください。

・国内学会発表論文(講演概要)については、本学会関連のものとしてそれ以外に分け、発表者に○印を付けてください。

3)大学卒業以降の履歴書

4)当学会の会員番号

注)申し込みまでに、入会手続きを終了し、会員番号を取得している必要があります。

3. 応募書類送付・問い合わせ先:

(公社)日本水環境学会シンポジウムオルガノセッション係

Tel. 03-3632-5351

E-mail: kubota@jswe.or.jp

(@は半角に変更)

博士研究奨励賞（オルガノ賞）応募論文原稿執筆例（中央揃え、大きな活字あるいはゴシック体）

（右寄せ）龍谷大学工学部 ○琵琶 湖太郎、水 澄志

An Example of the Manuscript for the Proceedings of the Symposium of JSWE, by Kotaro BIWA , Sumashi MIZU
(Dept. of Sci. & Eng. /Ryukoku Univ.) （左寄せ）

1. はじめに

.....
.....

【文字 9~10 ポイント】
【2 段組段間余白 5mm 程度】

2. 実験方法

.....
.....

【図表 右段、大きな図表は両段で記載】

表1 実験条件

3. 実験結果

.....
.....

原稿は図表を含め、4 ページないし 6 ページ

図1 実験結果(1)

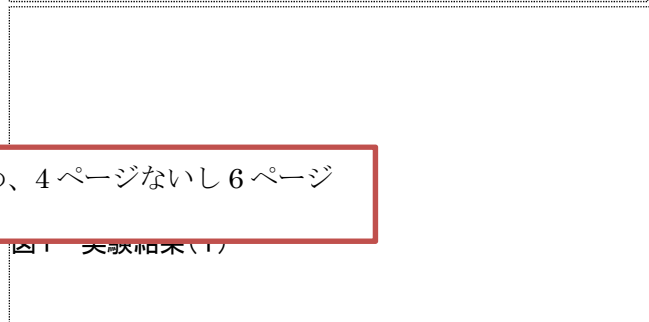
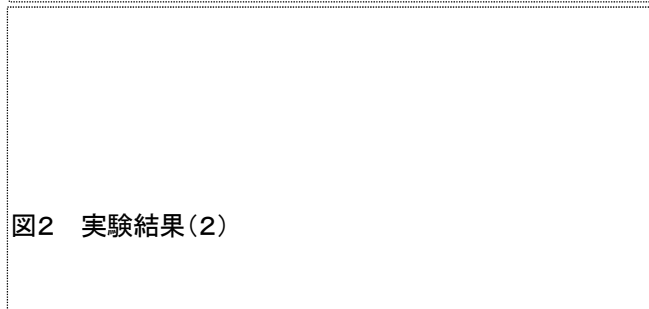


図2 実験結果(2)



参考文献

.....
.....

4. 考察

.....
.....

5. 結論

.....
.....